

会 議 録 (1)

会議の名称	令和4年桶川市教育委員会第7回定例会	
開催日時	令和4年7月27日(水) (開会)午後2時00分 (閉会)午後4時00分	
開催場所	市役所 会議室401	
出席者委員	6名	
欠席者委員	なし	
議長	教育長	
傍聴	1名	
事務局職員 職名及び氏名	10名	
会議事項	議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育長による専決処分の承認 2 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育部長からの報告 (2) 教育部副部長からの報告 (3) 各課(館)長からの報告 (4) 教育委員会の当面のスケジュールについて (5) 教育委員会事務局の主な事業等について (6) 市内小中学校のいじめ重大事態について 3 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 桶川市社会福祉協議会総合企画委員会委員の選出について 4 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度埼玉県市町村教育委員会教育委員研究協議会について (2) 今後の定例会の日程について
	決定事項など	<ol style="list-style-type: none"> ① 第6回定例会の会議録の承認 ② 令和4年第10回定例会 10月26日(水)午後2時
配布資料	会議次第及び説明資料	

会 議 録 (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 概 要
教育長	<p>日程第1 教育長の開会宣言</p> <p>定足数に達しているので、令和4年桶川市教育委員会第7回定例会を開会する。</p>
教育長	<p>日程第2 前回会議録の承認</p> <p>令和4年第6回定例会の会議録について確認願う。承認することに異議はあるか。</p>
委 員	<p>全員『異議なし』で承認された。</p>
教育長	<p>日程第3 教育長による専決処分の承認</p> <p>教育長に対する事務委任規則第2条第2項の規定に基づく専決処分について事務局から報告する。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・教育総務課長 <p>教育委員会事務局職員の、新規の育児休業1人、病気退職者2人、任期付職員1人に対し、人事発令を行った。</p> ・学務課長 <p>6月に教職員で新規に病気退職となった者はいない。新規の病気休暇取得2人、病気休暇の延長3人、産休・育休はいない。</p>
教育長 委 員	<p>以上の専決処분을承認することについて異議はあるか。</p> <p>全員『異議なし』で承認された。</p>
教育長 事務局	<p>日程第4 報告事項</p> <p>(1) 教育部長からの報告</p> <p>① 1学期終了の報告について</p> <p>学期末にコロナ感染拡大が心配されたが、市内全小中学校が無事に1学期の終了を迎えることができた。</p> <p>② 夏季休業中の教育部の行事について</p> <p>夏休み中は、生涯学習・スポーツ推進課や公民館などの主催による講座やイベントなどの行事をたくさん開催する。感染拡大に気を付けながら、多くの方々に参加していただけたら良いと考える。</p> <p>(2) 副部長からの報告</p> <p>① 「桶川市子ども議会」について</p> <p>子ども議員から、ふるさと納税、公園、人口・子育て、広報、観光資源、移手段、フードロス、ICT教育についての質問が予定されている。</p> <p>② 「在宅療養者応援セット」などの配送状況(令和4年度7月途中)について</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
	<p>在宅療養者応援セット 約 950 個 パルスオキシメーター 約 1,060 個 抗原検査キット 約 5,520 個 (約 1,060 世帯)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染状況は、7月26日現在の感染者数暫定値は県内7,010人、累計698,573人となっている。</p> <p>桶川市では、7月24日現在5,923人で前々日比115人増となっている。</p> <p>桶川市では、全庁体制で「応援セット」の戸別配達を、平日、休日を問わず実施している。7月だけでそれぞれの半数となる厳しい状況である。</p> <p>(3) 各課(館)長からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育総務課長 <ul style="list-style-type: none"> ① 点検評価報告書について <p>7月21日(木)に教育委員ヒアリングを実施し、ご指摘のあった箇所を修正し本日お手元に配付した。8月定例会で議案として提出予定である。</p> ・学校支援課長 <ul style="list-style-type: none"> ① 中学校部活動大会結果は資料のとおり(非公開) ② いじめ防止連絡協議会を7月22日(金)に開催した。 ・学務課長 <ul style="list-style-type: none"> ① 自己評価シート(当初申告)等に係る教育部長面接について <p>6月27日(月)、6月30日(木)に実施した。各教頭を対象に、部長から各校の現状と課題等について質疑応答、指導、助言をした。</p> ② 第1回桶川市コミュニティ・スクール連絡協議会について <p>7月5日(火)に開催した、各校の学校運営協議会委員の代表2人ずつ出席し、令和3年度の取組の報告と令和4年度の取組についてグループに分かれて協議した。第2回は、令和5年1月下旬から2月上旬に実施予定である。</p> ・生涯学習・スポーツ推進課長 なし ・文化財課長兼歴史民俗資料館長 <ul style="list-style-type: none"> ① 令和4年度第1回桶川市文化財保護審議会について <p>7月15日(金)川田谷公民館で、対面で行った。</p> ② 特別講座「足立遠元を紹介します」について <p>7月16日(土)東公民館で行った。参加人数28人のうち1人は中学生であった。</p> ・公民館長

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
	<p>① 講座「免疫力を高める自力整体」全2回 6/18(土)・25(土) 15人</p> <p>② 講座「整美体ヨガ」 同内容の講座を各館で行った。 6/29(水)川田谷公民館18人、7/ 8(金)桶川公民館19人、 7/15(金)桶川東公民館21人、7/22(金)加納公民館20人</p> <p>③ 講座「ふれあい学級」7/12(火)桶川東公民館で開始、川田谷公民館休館により農業センターで代替、全9回</p> <p>④ 夏休み子どもワールド7/21(木)より開始した。(別紙) 昨年までは電話受付だったが今年は初めて電子申請とした。総数で1,273件の応募があった。一番人気の講座はサイエンス講座「スライムづくり」で募集15人のところ118人の応募があった。 いずれの講座もほぼ定員を上回る応募があった。会場の広さなどを勘案しながら、なるべく受入れできるように講師と相談して実施する。</p> <p>⑤ 中学校社会体験チャレンジ事業受入れ 7/5(火)～7(木)加納中学校4人 7/25(月)伊奈学園中学校1人 9/7(水)～9(金)桶川西中学校8人 10/12(水)～14(金)桶川東中学校 11/16(水)～18(金)桶川中学校 加納中学校生徒の感想は、事業開始前の公民館に対するイメージには「高齢者が活動している」「子供がくるところ」などがあったが、体験後は「中学生も利用したほうがよい」「勉強になる」などの感想に変わった。また、事業を通じて、生徒に講座の企画をまとめてもらったところ「しゅっげい(すごい)！ おしゃれに目覚めろ！レッツ・ヘアアレンジ」というシュシュ(髪飾り)づくりの講座が企画された。今後、講師の選定も含め、実施について検討する。</p> <p>⑥ 公民館PALを作成し配布し、窓口等にも設置した。</p>
教育長 委員 事務局	<p>質疑はあるか。 点検評価報告書について、今後、意見を伝える期限はいつか。 8月2日までをお願いしたい。</p>
委員 事務局	<p>公民館の夏休み子どもワールドは、多数の電子申請がなされた。インターネットが使えない子どもは電話でも申し込みすることは可能か。どのようにバランスをとっているか。 家庭に、パソコンやスマホなどの端末の普及が進んでいることから、今回は電子申請のみとし、問合せは電話でも受け付けた。 電子申請は、初めての試みで、システムの立ち上げから各館の職員は大変良くやってくれたため、大きな混乱はなかった。しかしながら、公民館からの返信が届かなかったり、届いていても不達の案内が届いたりしたケースがあったが、抽選結果を個別に伝え対応した。また、電話で、孫の申請をしたいと言われたケースはあったが、電子申請は24時間受付のため対応できる保護者に協</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
委 員	力をいただくよう説明した。 家庭のパソコンの普及状況は変わってきていると思うが、電子申請は、保護者の協力なしでは難しい子もいると思う。研究を進めてほしい。
委 員 事務局	コミュニティ・スクールの内容について教えてほしい。 それぞれ4グループで、同じ中学校区で集まって協議をした。一例を紹介すると、加納中学校区では、小・中・高校が同じ道路上にある利点を生かして異校種の連携をする、自転車や歩行者の通学の安全について連携できたら良いとの意見があった。 桶川西中学校区では、学校応援団の活動が活発で、地域とのつながりを大切に、続けていきたいとの意見があった。 桶川東中学校区では、人権教育の推進が必要だとの意見、時代に即した校訓をつくり横断幕でアピールをしたらどうか、空き教室をサロンとして活用できないか、活動をホームページでPRして地域へ発信するとともに、ホームページを更新できる地域人材を募集してみたらどうかとの意見があった。 各校の考えを共有することは大変有意義だった。
委 員	新型コロナウイルス在宅療養者応援セットについて、陽性者数が増えており他市では対象者をしぼった支援に移行するとの情報を見聞きする。桶川市の今後の方向性は、何か決まっているか。
事務局	買い物に行けない人やインターネット購入ができない人など、電話で確認をして手立ての無い人に配達をしている。教育部は応援職員として手伝う立場で、実施方法は健康推進部で検討する。
教育長	(4) 教育委員会の当面のスケジュールと(5) 教育委員会事務局の今後の予定について事務局から説明を求める。
事務局	(資料に基づき説明)
教育長	質疑がないので終結する。
教育長	日程第4 報告事項 (6) 市内小中学校のいじめ重大事態について、教育委員会会議規則第4条に定める個人の権利を侵害するおそれのある案件につき、会議を非公開とすることに異議はあるか。
委 員	異議なし
教育長	これにより議事日程を変更し、(6) を非公開とし、最終日程とする。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
教育長	日程第5 協議事項 (1) 桶川市社会福祉協議会総合企画委員会委員の選出について事務局からの説明を求める。
事務局	(資料に基づき説明)
教育長	意見はあるか。
職務代理者	市と同様に、社会福祉協議会でも次の10年に向けて計画の策定中であるため、継続したいと考える。
委員	(全員同意)
教育長	水村職務代理者を選出することとして、協議は終結とする。
教育長	日程第6 その他 (1) 令和4年度埼玉県市町村教育委員会委員研究協議会について感想や報告はあるか。
委員	<全体> ・7月11日に埼玉会館小ホールにて、県教育委員会と埼玉県市町村教育委員会連合会主催で開催された。学校における働き方改革についてデータを活用して説明があった。内容は難しかったが、現代では重要な課題で、私たちも市内の働き方改革の推進について努力できると良いと感じた。 ・鴻巣市教育委員会のICT活用の事例発表があった。PASS(ペーパーレス、アクセシビリティ、スピーディ、スムーズ)をキーワードとして出勤から退勤までを電子機器を使って評価していた。ICT化を進めたことで、朝の職員室では欠席の電話対応やコピー機の渋滞がなくなり、教員の負担が減っていて画期的だと思った。桶川市でも導入できたらうれしいと思う。 <第1分科会 地域とともにある学校づくりについて> ・滑川町の中学校での事例は興味深かった。地域の実情を良く分かって、地域にあるものをうまく活用していた。物流関係の企業にある運転練習のコースを利用して自転車講習を行ったり、子供たちが「考えたことをどうやったら企業に還元できるのか」を学校で考えて、物品の販売方法やメニューのアイデアを提供し、お店で実現したりしていた。子供たちがやりがいを感じられる社会体験だったと思う。「子供たちのために」という思いで地域を見て、実際に企業に依頼をした先生方の働きかけもあって実現したのだと思った。 ・桶川市でも、公民館で加納中学校の生徒たちの企画を取り入れようとしたことが素晴らしいと思った。 <第3分科会 いじめ・不登校対策について> ・鳩山町では、いじめゼロと発表があった。市町村により認知数に大きな差が

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 概 要
	<p>ある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見した時には遅い、予防に力を入れた取り組みができないか、という意見があった。誰にも言えずに堪えているケースは多い。薬剤師からは、血糖値が上昇し乱高下すると、アドレナリンの働きで闘争ホルモンが出るため、血糖値の上昇を抑えることは効果があるという結果をもっと知らせたい、給食に玄米を利用するなど、いじめを未然に防ぐためには食育の観点からも取り組めるのではないかと意見があった。また、いじめる側の心のケアとして「いじめているあなたは大丈夫？」という視点に変えてみるのはどうか、との意見があった。 ・不登校の要因が多様化している。早期のスクリーニングをすることが大事だとの意見があった。 ・鳩山町では、学業不振の不登校に対応する特別支援学級への理解が進んでいる。最近は保護者の側から「特別支援学級に入ったほうがよいか」との質問がでるようになった。過去に、教員から子供への丁寧な言葉かけによって不登校の原因が勉強だったという児童を発見し、その児童が特別支援教室で勉強したことから学校が楽しくなって不登校を解消した事例があった。それが保護者の間で広まったとのことだった。 ・川島町では、さわやか相談室と保健室を隣の部屋にすることで教員同士の情報交換がスムーズになり、相乗効果が生まれているとのことだった。また、定期的な訪問や chromebook の利用、NPOや社協などの協力で土曜日や日曜日の対応も進めており効果があるとの意見だった。
教育長	(2) 第10回定例会の日程は、10月26日(水)午後2時からとする。
教育長	<p>日程第4 報告事項</p> <p>(これより、会議を非公開とし、委員と関係職員以外は退席)</p> <p>(6) 市内小中学校のいじめ重大事態について</p>
教育長	<p>日程第7 閉会宣言</p> <p>これをもって、第7回定例会を終了する。</p>

会議録署名 教 育 長 _____

教育長職務代理者 _____

書 記 長 _____